



文化遺産国際協力コンソーシアム
Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage

JCIC-Heritage

世界遺産

JAPAN CONSORTIUM FOR INTERNATIONAL COOPERATION IN CULTURAL HERITAGE INTERNATIONAL SYMPOSIUM

シンポジウム

世界遺産の未来 — 文化遺産の保護と日本の国際協力

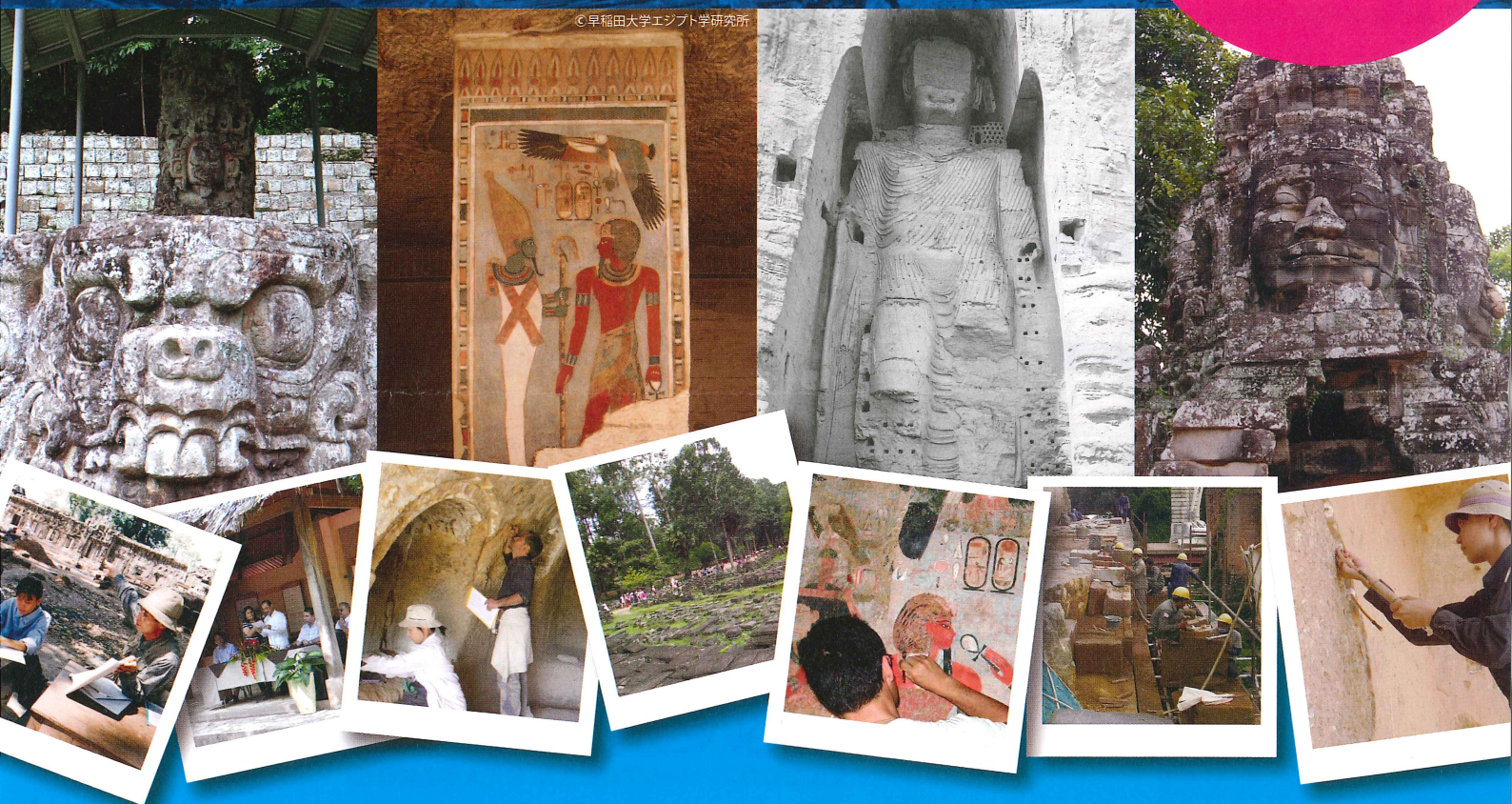
2013年10月26日[土]

会場：国連大学ウ・タント国際会議場

入場無料

申し込み制：定員364名

同時通訳あり



©早稲田大学エシプト学研究所

主催：文化遺産国際協力コンソーシアム、文化庁 後援：外務省、(独)国立文化財機構東京文化財研究所、(独)国立文化財機構奈良文化財研究所、(独)国際協力機構、(独)国際交流基金、(公財)住友財団、(公財)三菱財団、(公財)トヨタ財団、(公財)文化財保護・芸術研究助成財団、(公財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所、(公社)日本ユネスコ協会連盟、日本イコモス国内委員会、**NHK**、朝日新聞社、産経新聞社、東京新聞、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

【申し込み方法】コンソーシアムウェブサイトの申し込みフォームよりお申し込みください。
<https://www.jcic-heritage.jp/form/form.cgi>

※ハガキでの申し込みも可。氏名(ふりがな)・ご所属・電話番号・メールアドレス・会員/非会員をご記入の上、「世界遺産シンポジウム参加希望」とお書き頂き、10月24日必着で事務局宛にご郵送ください。
※お席に余裕がある場合は当日参加も受け付けております。

【問い合わせ先】文化遺産国際協力コンソーシアム事務局 〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43
Tel:03-3823-4841 Fax:03-3823-4027 E-mail: consortium@tobunken.go.jp

世界遺産

JAPAN CONSORTIUM FOR INTERNATIONAL COOPERATION IN CULTURAL HERITAGE INTERNATIONAL SYMPOSIUM

シンポジウム

世界遺産の未来 — 文化遺産の保護と日本の国際協力

2013. **10.26** [土] 13:00-17:00 [開場12:00]

国連大学ウ・タント国際会議場 東京都渋谷区神宮前5-53-70

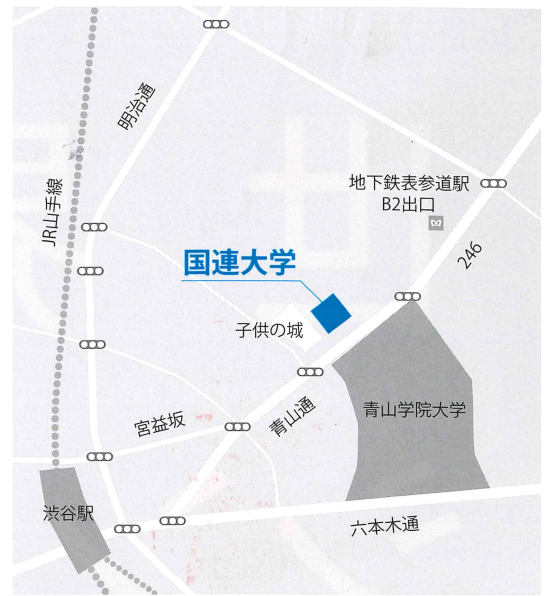
世界遺産が大きな注目を集める中、世界各地の世界遺産の保全にかかる現状を取り上げつつ、我が国に期待される文化遺産国際協力をめぐり、議論を交わします。

世界遺産への関心が年々高まる中、昨年京都で開催された「世界遺産条約採択40周年記念行事」の機会には、世界遺産条約の本来の目的である遺産の保護のあり方について、持続可能な開発の観点から、コミュニティの役割と文化の活用を重視すべきであるということが議論されました。世界各地においては、技術や資金などの不足により十分な保護を図ることが困難な世界遺産が少なくありません。我が国にはこうした世界遺産に対し、高い水準の知見・技術をもって、持続可能性やコミュニティの意向を尊重した保護のための国際協力を行うことが求められているのです。

本シンポジウムにおいては、カンボジア・アンコール遺跡やアフガニスタン・バーミヤーン遺跡など、我が国が行ってきた世界遺産に対する国際協力について紹介すると同時に、こうした協力の現場で活躍する我が国の専門家より、それぞれの世界遺産が直面する様々な課題を報告頂き、我が国の今後の国際協力のあり方について議論する場としていきます。

■ プログラム

13:00 - 13:10	開会挨拶 岡田保良 (文化遺産国際協力コンソーシアム副会長/国士舘大学イラク古代文化研究所所長) 文化庁
13:10 - 13:15	文化遺産国際協力コンソーシアムの紹介 後藤多聞 (文化遺産国際協力コンソーシアム事務局長)
13:15 - 14:00	基調講演 「世界遺産条約：課題と展望」(同時通訳あり) キショー・ラオ (ユネスコ世界遺産センター長)
14:00 - 14:25	講演 1 「アンコール・ワットの歴史の謎に挑戦—現地の人材養成と世紀の大発掘物語—」 石澤良昭 (文化遺産国際協力コンソーシアム会長/上智大学前学長)
14:25 - 14:35	休憩 (10分)
14:35 - 15:00	講演 2 「中米ホンジュラスにおける日本の文化遺産協力活動—世界遺産コパンをはじめとして—」 寺崎秀一郎 (文化遺産国際協力コンソーシアム中南米分科会委員/早稲田大学文学学術院教授)
15:00 - 15:25	講演 3 「エジプト、王家の谷・アメンヘテプ3世墓の保存・修復作業」 近藤二郎 (文化遺産国際協力コンソーシアム西アジア分科会委員/早稲田大学文学学術院教授)
15:25 - 15:50	講演 4 「シルクロード沿いにあるバーミヤーン遺跡の保存の現状」 前田耕作 (文化遺産国際協力コンソーシアム副会長/和光大学名誉教授)
15:50 - 16:00	休憩 (10分)
16:00 - 16:55	パネルディスカッション 「世界遺産の未来—国際協力として我が国に何ができるのか」 司会：関雄二 (文化遺産国際協力コンソーシアム中南米分科会長/国立民族学博物館研究戦略センター教授) パネリスト：講演者と同じ
16:55 - 17:00	閉会挨拶 後藤健 (文化遺産国際協力コンソーシアム西アジア分科会長/独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館特任研究員)



JR渋谷駅から徒歩10分。
地下鉄表参道駅(銀座線、半蔵門線、千代田線)B2出口から徒歩5分。
青山通沿い。青山学院大学向かい。

入場無料 **定員364名** 申し込み制。お席に余裕がある場合は当日参加も受け付けております。

参加ご希望の方は以下のコンソーシアムウェブサイト
申し込みフォームからお申し込みください。
<https://www.jcic-heritage.jp/form/form.cgi>
※ハガキでの申し込みも可。氏名(ふりがな)・ご所属・電話番号・メールアドレス・会員/非会員をご記入の上、「世界遺産シンポジウム参加希望」とお書き頂き、10月24日必着で事務局宛にご郵送ください。

◎問い合わせ先 文化遺産国際協力コンソーシアム事務局
〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43
独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所内
Tel:03-3823-4841 Fax:03-3823-4027
E-mail:consortium@tobunken.go.jp



文化遺産国際協力コンソーシアム
Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage

JCIC-Heritage